

ごあいさつ

## すべては「楽しい!」のために

当社のブランドスローガンである“すべては「楽しい!」のために”には、当社の活動はすべて、皆様に「楽しい!」と感じていただくためにある、という思いを込めています。私たちは、良質な製品・サービスにとどまらず、企業活動全般を通じて、当社に関係するすべての皆様に「楽しい!」をお届けしてまいります。

当社は1969(昭和44)年にユニバーサルリース株式会社として創業以来、「楽しい!」を追求し続け、国内のみならず世界を舞台に、グローバルエンターテインメント企業として邁進してまいりました。

2009(平成21)年、創業40周年の節目に「アルゼ株式会社」から「株式会社ユニバーサルエンターテインメント」へと社名を変更し、2019年12月2日をもって創業50周年を迎えることができました。当社を応援して下さるすべての方々への感謝と初心を忘れず、当社の原点である「楽しい!」を創造し、社員一丸となって一層良質なエンターテインメントを追求してまいります。

当社グループの中心事業の一つである遊技機事業は、マーケットの変化も激しく、その変化に対応するのは容易ではありません。

しかし、私たちが創業以来蓄積した経験、企画・開発力は業界トップ水準にあると自負しております。今後も、情報収集と分析によって、マーケットのトレンドやユーザーのニーズを開発に反映し、出玉性能に優れ、ユーザーの皆様・ホールの皆様双方に喜んでいただける「楽しい!」機械を提供することで、業界の発展に注力し続けます。

また、海外では、フィリピンにおける統合型リゾート(IR)事業「OKADA MANILA」を着々と推進しております。アジアにおけるエンターテインメント産業の成長を確信する私たちは、カジノだけでなく、ラグジュアリーなホテルや世界最大級の噴水など、様々なエンターテインメント施設を備えた、従来のカジノの概念を覆すような新しく魅力ある世界でも有数のエンターテインメント・リゾートの創造を目指してまいります。

当社の使命は、世代や性別、国境を越えて、世界中の人々に健全な娯楽を提供することです。新しい価値観を創造するユニバーサルエンターテインメントの「楽しい!」に、今後も、ぜひご期待ください。

株式会社ユニバーサルエンターテインメント

代表取締役社長 **岡田 知裕**

# 事業紹介

エンターテインメントのあり方は、時代とともに多様化しています。  
私たちは、創業以来培ってきた鋭い洞察力と深い知見によって  
これからも価値あるエンターテインメントを創造し、  
グループ丸となって「楽しい!」を追求してまいります。

## 2つの事業を中心に躍進する

### ユニバーサルエンターテインメントグループ

当社グループは、国内での遊技機事業、フィリピンでの統合型リゾート(IR)事業  
「OKADA MANILA®」をコアビジネスとして位置づけています。

なお、グループ会社と各事業の関係は、以下の通りです。



## 遊技機事業

グループ会社の経営統括。

パチスロ・パチンコ機および周辺機器等の研究・開発・製造・販売

### ユニバーサルエンターテインメント



パチスロ・パチンコ機の開発・製造

メーシー

エレコ

ミズホ

アクロス

ユニバーサルブロス



## 統合型リゾート(IR)事業

フィリピン・マニラでの統合型リゾート(IR)施設「OKADA MANILA®」の開発・運営

TIGER RESORT, LEISURE AND ENTERTAINMENT, INC.



## その他の事業

投資管理

ARUZE USA, Inc.



携帯電話やインターネット等における各種コンテンツの開発・販売

ユニバーサルエンターテインメント



# 「楽しい!」を提供する遊技機事業

当社は業界のパイオニアとして常に新規性のある遊技機を開発し、高い評価を得てきました。その開発姿勢の根底には、徹底して「楽しい!」にこだわってきた「ものづくり」精神があります。遊技機を通してファンの皆様やパチスロ・パチンコ業界全体の活性化に貢献していくことが、当社の課題であり使命であると考えています。

## 業界のトップメーカーとして市場を牽引

遊技機業界では、ギャンブル等依存症対策基本法への対応の一環としてパチスロ・パチンコ機双方への改正規則が施行され、市場に導入されている旧規則機の設置が2022年1月末で終了し新規機市場へ移行するという、大きな変革期を迎えました。パチスロ機では、新基準6.5号機が普及し、さらに2022年11月から順次投入されたスマート遊技機がパチンコホールの期待に応える稼働をするなど、新たな盛り上がりを見せています。

当社は、わかりやすいゲーム性とボーナスの連続性が魅力の「沖ドキ!シリーズ」、「リバイバル」をテーマにパチスロの原点に立ち返り、技術介入機を開発する「A PROJECT」など、幅広いラインナップでユーザーのニーズに応える機種を開発、販売に積極的に取り組んでおります。「楽しい!」にこだわった「ものづくり」精神で、これからも業界のトップメーカーとして、遊技機市場全体の活性化に貢献してまいります。

## 独自のDNAとマーケットリサーチに基づく機種開発

当社は1980年にパチスロ事業に進出、その後現在に至るまで数々のヒット機種を生み出し、業界のパイオニアとして常に新規性のある遊技機を開発、独自のコンテンツで業界を活性化してきました。

パチスロ機の開発においては、筐体ごとのコンセプトをもとに、リールや透過液晶、可動式役物等によるコラボレーションを活かし、図柄の組み合わせと連動したダイナミックな映像や音



沖ドキ!BLACK



Pドラムだ!金ドン 花火外伝

楽表現にこだわってきました。特に、パチスロ機の醍醐味である「出目」においては、「リーチ目」「チャンス目」を生み出す配列の構成と、見やすさを重視した図柄デザインの秀逸な組み合わせに特長があります。こうした歴史と伝統ある当社独自のDNAを引き継ぎつつ、新しい創造性を発揮するパチスロ・パチンコ機をマーケットに送り出しています。

また、変化の激しいマーケットに柔軟に対応するべく、絶えずリサーチを続け、それに基づく機種開発に注力しています。

## 周辺機器で実現する新たな付加価値

これまでも周辺機器市場の先駆けとなる従来にはない新機能開発に積極的に取り組んできた当社は、周辺機器新商品としてスマート機完全対応ユニット「EZシステム」を2022年11月より市場導入しております。コンテンツ機と並ぶ集客を目的とした周辺機器で実現できる新たな付加価値を「EZシステム」にて展開し、次世代のパチンコホールを創造します。



## 優れた特許技術の創造

当社は、パチスロ業界の黎明期に、「前段判定方式」という画期的な技術を開発し特許を取得しました。この技術はパチンコホールやユーザーに歓迎され、その後の市場拡大の大きな要因となりました。ほかにも、業界の発展に大きく貢献した技術・特許を数多く保有しており、今後も革新的な技術の特許化することで、優位性を確保してまいります。

## 地球環境への配慮

私たちの生活は常に地球とともにあり、環境への配慮は企業命題と言えます。遊技機の製造を行うにあたっては例外ではありません。単に価格だけを重視するのではなく、品質・納期・コストのほか、環境への配慮も怠らず、部品の調達から製造方法にいたるまで環境への負荷が少ないものを取り入れ、3R (Reduce: 削減・発生抑制、Reuse: 再使用、Recycle: 再生) を意識した「ものづくり」に取り組んでいます。

# フィリピン OKADA MANILA®の推進

世界有数のビーチリゾート、風光明媚な環境、急成長を続ける中国を中心としたアジア各国からのアクセスの良さなど、カジノリゾートの新たな最適地として注目を集めるフィリピン・マニラの湾岸エリア。この魅惑の地にて、これまでのフィリピンにおけるカジノの概念を覆すような本格的なカジノリゾートを提供し、世界の皆様に最高のエンターテインメントをお届けしています。

## アジアを中心に拡大するカジノリゾート

現在、約130の国や地域にカジノがあります。ヨーロッパやアメリカ、アジアなど、世界の有名なリゾート地にはほぼ必ず、カジノを中心とするエンターテインメントがあります。アジアでも、中国、マカオ、シンガポール、ベトナム、そしてフィリピンと、続々とカジノが建設されています。

2020年に起こったパンデミックの影響でカジノ市場も大きな影響を受けましたが、各国政府の渡航規制の緩和や各カジノ所在国の現地のお客様の回帰もあり、フィリピン国内の市場基盤はほぼパンデミック前の水準まで回復し、海外旅行客数についても堅調に推移しています。

## 豊かな観光資源と競合地域に対する優位性

フィリピンは大小合わせて7,000を越える島々からなり、周囲を海に囲まれた風光明媚な国です。未開発の自然が豊富にあり、温暖な気候に恵まれ、5つの世界遺産を有する観光資源の宝庫であり、都市からの旅行者に非日常的空間および時間を提供できる高いポテンシャルを秘めています。先進国や経済発展の目覚ましい中国都市部の日常は多忙を極め、これらの地域からの旅行者に非日常を提供することができるフィリピンのカジノリゾートの潜在需要は、非常に大きいものと見込まれます。これに加え、フィリピンの国民性である「フィリピーノ・ホスピタリティ(おもてなしの心)」は、観光地として非常に魅力的な要素と言えるでしょう。

なかでもマニラは、アジアの主要都市から航空機で4時間圏内にあり、中国の主要都市・上海からは3時間30分程度と競合するシンガポールに比べ1時間30分～2時間30分ほど短く、また日本や韓国からの距離も総じて近いなど、立地面では競合するシンガポールより優位にあります。

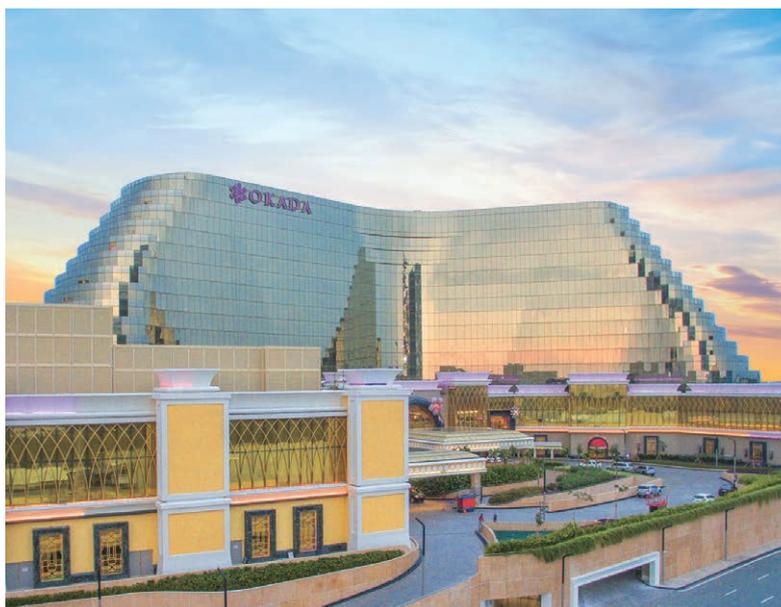
パンデミック前の2019年には約826万人の外国人観光客が訪れたフィリピンは、観光地として高いポテンシャルを持っています。フィリピン観光省によると、2022年に265万人、2023年に545

万人、2024年には594万人と着実に推移しています。また、2025年には、600万人水準に回復することが見込まれています。

## アジアの新しい高級リゾートの創造

当社グループは、フィリピンにおけるカジノリゾートの計画にもとづき、2008年にカジノ運営の暫定ライセンスを取得し、2010年に経済特区認定を受け、税務上の優遇とともに外資100%でのカジノ事業の運営が許可されました。そして2016年12月、ついに統合型リゾート施設「OKADA MANILA」の運営を開始し、2022年にはカジノ事業に関連するレギュラーライセンスを取得しました。

OKADA MANILAは、最高級のホテル、世界各国の料理を提供するファインダイニング、高級商業施設、世界最大級のマルチカラー演出による噴水「ザ・ファウンテン」、ビーチクラブを有する全天候ドーム型施設「コーブ・マニラ」等の施設を完備しており、国内外からのすべてのお客様にご満足いただける最高級の「非日常」を提供し続けることを目指しております。また、顧客層に合わせたゲーミングフロアの拡充とレストランやリテールの整備により、来場者数、宿泊者数の増大を図ってまいります。



# スポーツ・協賛活動

当社は、エンターテインメントを創造する企業として、スポーツの振興、文化の育成、地域社会への貢献に繋がる活動に積極的に貢献していきたいと考えています。

人々を楽しませ、感動を与えてくれる様々な活動への協賛は、豊かで平和な社会の実現に繋がるものと確信しています。

## ユニバーサルエンターテインメントアスリートクラブ(略称:ユニバーサルAC)



アスリートクラブの選手たち

当社は、「楽しさ」と「遊び」を世界中に発信し続けるグローバルエンターテインメント企業として、一生懸命に頑張る人を応援したいという思いから、2004年1月に「アルゼアスリートクラブ(現:ユニバーサルAC)」を設立。数々の名選手を育て上げた故・小出義雄監督の指導のもと、選手・スタッフが丸となって日々切磋琢磨し、「夢の実現」に向かって努力してきました。

厳しい練習を乗り越えた選手たちは、主要な大会で数々の輝かしい成績を残し

ています。その活躍は国内にとどまらず、2011年の世界陸上韓国テグ、2012年のロンドンオリンピック、2013年の世界陸上モスクワ、2015年の世界陸上北京、2016年のデカネーション、2019年のアジアマラソン選手権、2023年の杭州アジア競技大会など、数々の国際大会に日本代表選手を輩出してきました。

ユニバーサルACは、2024年に創部21年目を迎えました。スポーツの力で日本を明るくしたい、とひたむきに努力を重ねる選手たちに、これからも熱いご声援をよろしくお願いいたします。

### ■ 近年の主な成績

鷺見 梓沙	2015 世界陸上北京大会	5000m	日本代表
和久 夢来	2016 第22回世界ハーフマラソン選手権	ハーフマラソン	日本代表
	2019 北海道マラソン	フルマラソン	優勝
	第17回アジアマラソン選手権大会	フルマラソン	4位(日本代表)
	2021 名古屋ウィメンズマラソン	フルマラソン	4位
	2022 名古屋ウィメンズマラソン		MGC獲得
	2023 杭州アジア競技大会	フルマラソン	日本代表
ナオミ・ムッソニー	2021 第105回日本陸上競技選手権大会	5000m	1位(オープン参加)
チーム	2021 第41回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会	駅伝	7位
大西 響	2022 第50回全日本実業団ハーフマラソン大会	10km	2位
猿見田 裕香	2023 第16回アジアクロスカントリー選手権大会	シニア10km	優勝(日本代表)
青山 瑠衣	2022 第10回大阪マラソン・第77回びわ湖毎日マラソン統合大会	フルマラソン	3位

## 岡田美術館杯 女流名人戦

主催/報知新聞社 公益社団法人日本将棋連盟  
特別協賛/株式会社ユニバーサルエンターテインメント

女流棋士の誕生とともにスタートした将棋の「女流名人戦」は、現在行われている女流タイトル戦の中で、最も古い歴史と伝統をもつ棋戦です。

当社は1993年(第20期)より、女流棋界の発展、ひいては日本文化振興への貢献という意味も込めてこの「女流名人戦」に特別協賛してきました。

2024年(第50期)の女流名人戦は、リーグ初参戦で女流名人を獲得した西山朋佳女流名人に、福間香奈女流四冠が挑戦しました。8つの女流タイトルを二分する二人がぶつかる注目の五番勝負は、福間女流四冠が3勝1敗で西山女流名人を破り、3期ぶりに女流名人位を奪還しました。当社は今後も、日本とアジアの文化を世界に発信し、広く文化の創造に貢献することを使命とする岡田美術館から「女流名人戦」に新たな風を吹き込み、さらなる成長と発展を目指してまいります。

※文中の肩書は2024年1月当時

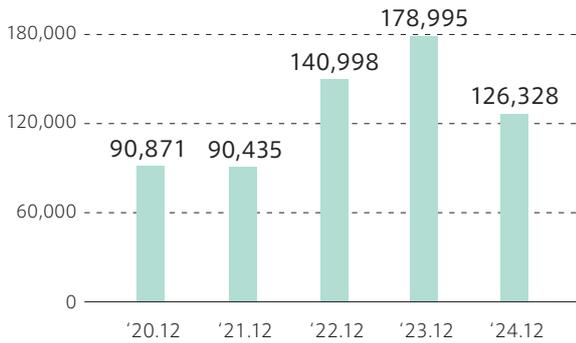


3期ぶりに女流名人に返り咲いた福間香奈女流名人

# 財務ハイライト(連結)

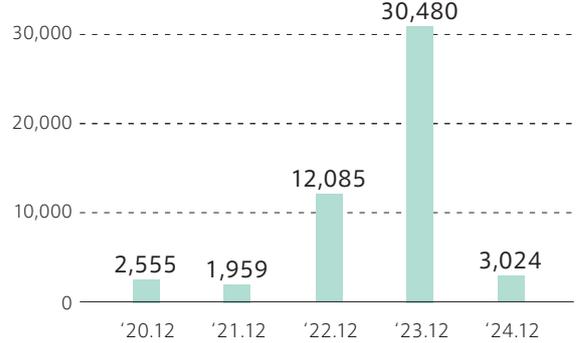
## 売上高

単位:百万円



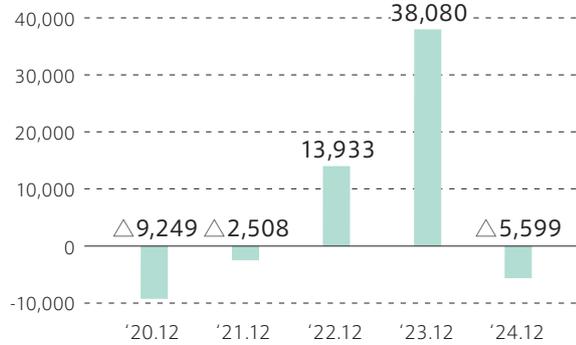
## 営業利益

単位:百万円



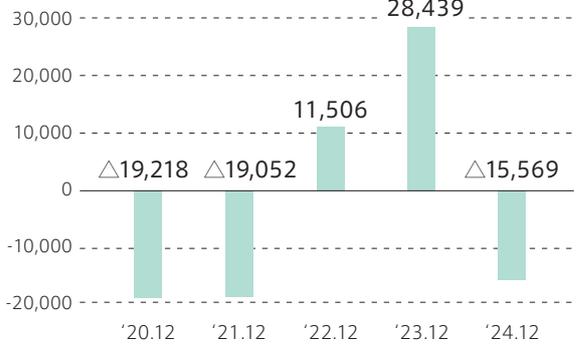
## 経常利益

単位:百万円



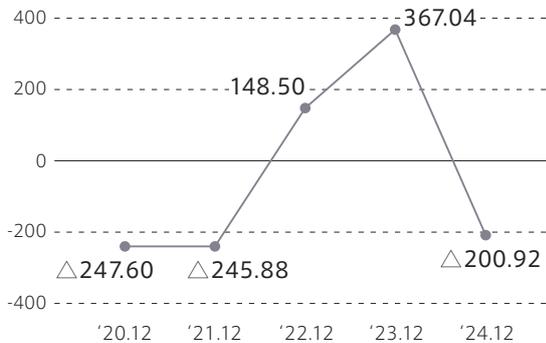
## 親会社株主に帰属する当期純利益

単位:百万円



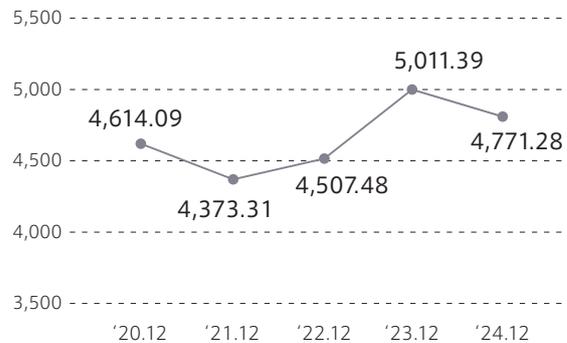
## EPS(一株当たり純利益)

単位:円



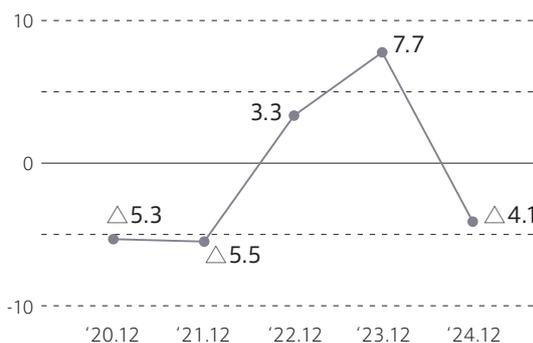
## BPS(一株当たり純資産)

単位:円



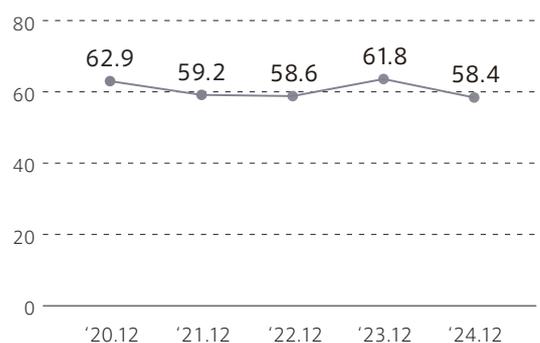
## ROE(自己資本利益率)

単位:%

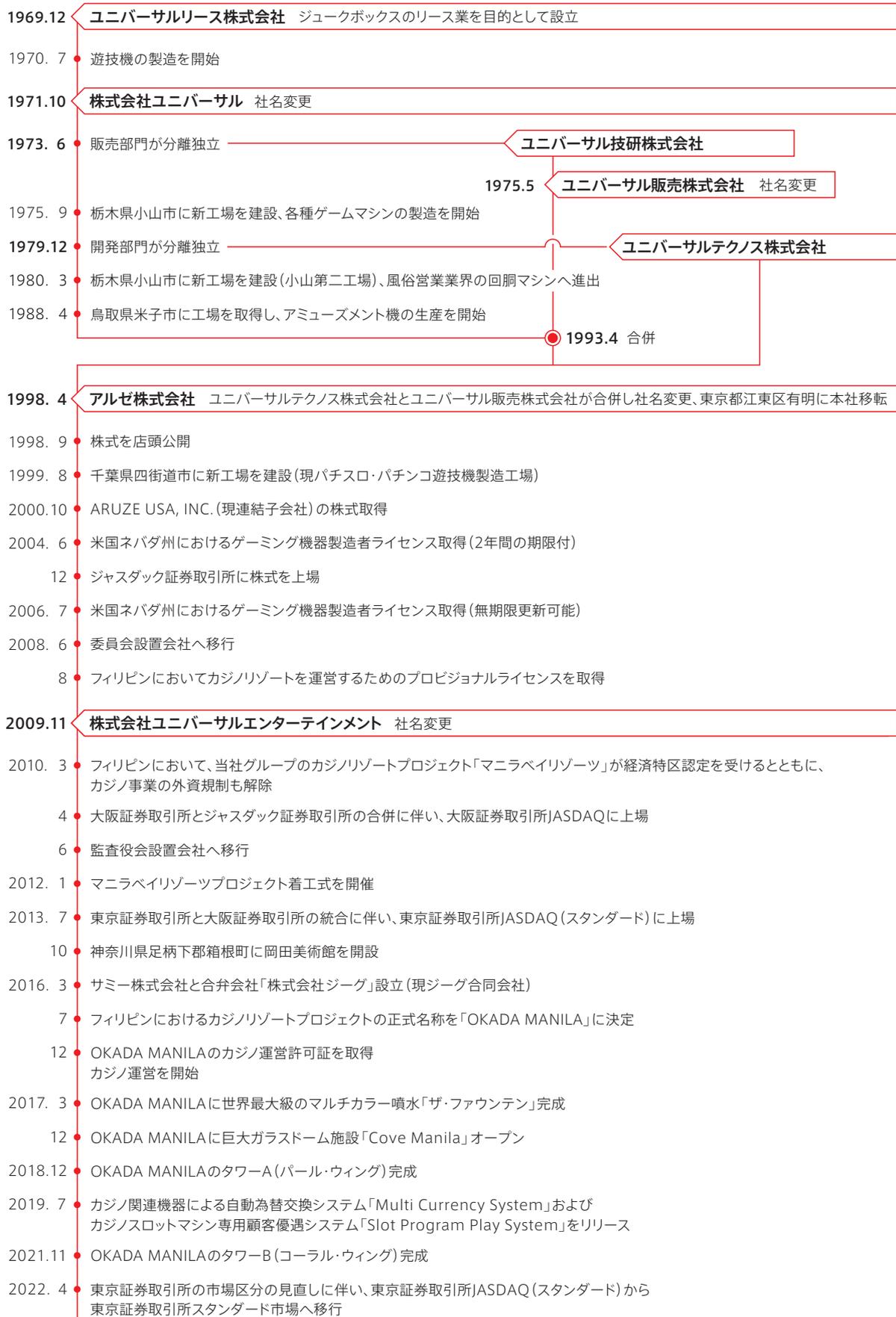


## 自己資本比率

単位:%



# 沿革



## 会社概要

2024年12月31日

会社名	株式会社ユニバーサルエンターテインメント
本社	東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビルA棟
代表者	代表取締役社長 岡田 知裕
創業	1969年(昭和44年)12月2日
設立	1979年(昭和54年)12月10日
資本金	9,800万円
営業所	北海道、盛岡、仙台、北関東、新潟、埼玉、東京、横浜、静岡、名古屋、金沢、大阪、神戸、岡山、広島、四国、九州、南九州 [全国18ヶ所]
工場	四街道(千葉)、小山(栃木)
海外拠点	アメリカ(ネバダ州)、フィリピン(マニラ)、香港
事業内容	パチスロ・パチンコ機および周辺機器等の研究・開発・製造・販売。フィリピン・マニラでの統合型リゾート(IR)事業。
取引銀行	三井住友銀行、三菱UFJ銀行、三井住友信託銀行、りそな銀行、SBI新生銀行、足利銀行

## 株主メモ

2024年12月31日

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月開催
基準日	定時株主総会 12月31日 配当 6月30日、12月31日 (そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします)
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 お問合せ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎0120-782-031 (受付時間 土日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00) (URL) <a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>

### 【株式に関する手続きについて】

住所変更のお届出およびご照会や配当金の振込方法・振込先のご変更、その他単元未満株式の買取・買増請求などの、株式に関する手続きについてのお問い合わせは、口座を開設された証券会社までお願いいたします。なお、証券会社で口座を開設されていない株主様につきましては、上記の三井住友信託銀行の電話紹介先までお問い合わせください。

公告方法	電子公告により行います。 (事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行うものとします)
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場